

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	江津市	代表者名	山下 修
担当者部署	政策企画課	連絡先電話番号	0855-52-7925
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	無川 未来也
住所	695-8501 島根県江津市1016番地4		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市におけるDX推進に関する課題や、担当者レベルで感じている問題点を説明したうえで、1月に開催する職員向け研修の内容について相談した。米田氏には、様々な事項に対して丁寧かつ真摯に回答いただいた。これらの回答内容は、米田氏が支援されている他自治体の取組み事例や、DXに関する専門的な知見に基づいたものであり、非常に有益なものであった。また、研修時の講義内容についても、積極的に提案いただき、本市の求めるレベル・内容を検討いただいた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き同様の対応をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月15日	14時20分	16時00分		100
3-2. 派遣場所	会場名			最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員(事務局担当者)	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員向けDX研修のテーマとゴールの設定をめざした。特に、DXに対して反射的に拒否反応を示してしまふ職員に対する対策は大きな課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	研修会では、上記職員の否定的な態度が改善されることご大きなゴールのひとつとなる。また、他の職員も含めて、受講者がDXに関する基礎的な知見を獲得することをめざす。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	講師から提示された講義内容案では、現時点での本市職員にとってはレベルが高いように思われた。このため、DXに関する基礎的知識の解説や、現在から近い将来に向けての社会の変容、地方自治体に求められるものなどについて、具体的な事例を交えてより平易な説明をしていただくように依頼した。米田氏に快諾いただき、講義内容の見直しをしていただけることになった。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	当初予定されていた講義内容を見直し、本市の求める内容に変更していただけることになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	研修内容の修正。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 本件については該当なし。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	研修会の実施により、DXの推進に関する内部のモメンタムを醸成する。	
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

